

2.11. 社会情報システム学講座

2.11.1. 講座の概要

(a) 講座の簡単な説明, キーワード

本講座では、まちづくり、観光振興、福祉、文化継承など、個人や単一の組織・集団では解決できない社会的課題に対して、情報システムによる解決や新たなサービス創出を目指す教育研究を行っている。以下の取り組みを通して、社会の出来事や情報を多角的に見ることのできる幅の広い視点を持ち、情報システムの開発・管理のみならず、情報活用による新たな社会サービスを創出できる人材の育成を目指す。

(1) 社会ニーズを反映した情報システム教育研究

社会情報システムの教育研究は、社会生活が抱える諸課題と不可分である。地域の行政や団体と連携しながら、社会のニーズや課題をテーマとした実践的な情報システムの教育研究を行う。

(2) 学際的な教育研究活動

社会情報システムが扱う問題領域は、情報システム学と人文・社会科学の境界に跨るため、学際的アプローチが求められる。本講座では人文・社会科学を専門とする他学部や他大学と連携した教育研究活動を積極的に取り入れている。

(3) プロジェクト参加による主体的な学び

本講座では、様々な形態（地域連携、産学連携、全学重点、学生企画型）の研究プロジェクトに取り組んでいる。これらプロジェクトへの参加を通して、現実の社会情報システムについて学生が主体的に学ぶ。

キーワード：地域情報システム, GIS 応用, コミュニティ形成とコラボレーション支援, 情報デザイン

(b) 年度目標

- 地域連携と教育研究の一体化と体系化
- システム演習カリキュラムの改訂
- 学生の学会発表質向上

(c) 講座構成教員名

阿部昭博, 市川 尚, 窪田 諭

(d) 研究テーマ

- 多様なユーザに配慮した地域情報システムの分析・設計・開発・評価
- 社会的課題への GIS 適用
- 社会活動活性化のためのコミュニティ形成とコラボレーション支援システム

(e) 在籍学生数

博士(前期) : 5 名, 卒研究生 : 10 名